

(4) 「もの」とかかわる姿に合わせた子どもの遊びの変化

園内を見渡すと、子どもたちが様々な「もの」に主体的にかかわり、好きな遊びを存分に楽しむ姿が見られる。年少児，年中児，年長児での遊び方は、同じ「もの」にかかわって遊ぶにしても、様々な姿が見られ、これまでの経験を子どもたちに生かしながら遊びを進めていっている。

保育者としてどのように援助していけばよいか、どのような環境構成が必要なのかについて明らかにしていくために、私たちは、子どもたちの遊ぶ姿を追いながら、どのように遊ぶ姿が変化し、発展していっているのかをまとめることにした。この表をまとめることによって、子どもたちの1年間の遊びの流れや3年間の遊びの発展についての目安となり、子どもたちの遊びを予想したり、計画したりすることに役立てていけるのではないかと考える。また、「もの」とのかかわりを通して子どもたちがどのような姿を見せ、どのような流れで自分らしさを発揮する幅を広げていっているのかについてもこの表によって捉えることができるのではないだろうか。

子どもたちが年間を通して楽しんでいる遊びを次のように6つ挙げ、子どもたちの遊ぶ姿とかかわっている「もの」を記録し、1年間を通した遊びの変化をまとめた。これは、子どもたちの遊びの一例であり、遊びの中には、年間を通してじっくりと遊び、繰り返し遊ぶものもあることをおさえておきたい。




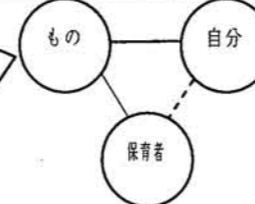
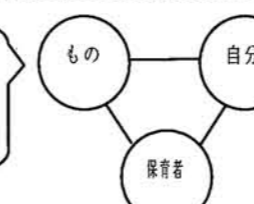
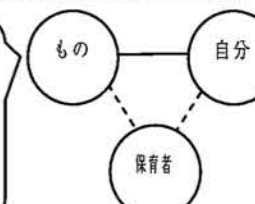

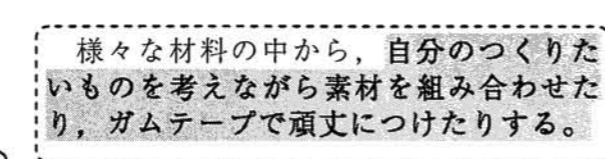


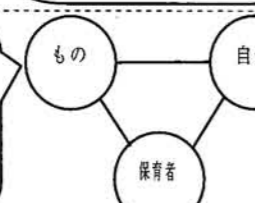
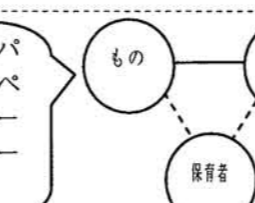
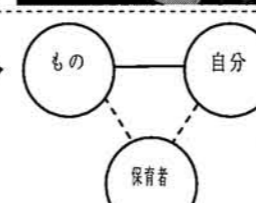
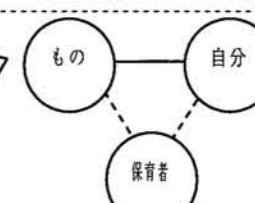


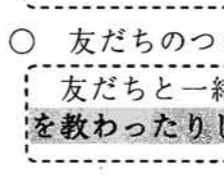
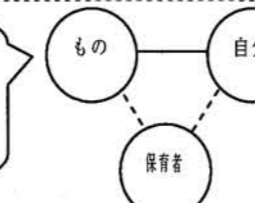
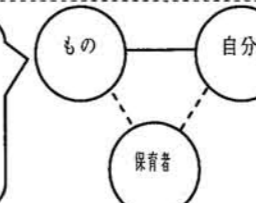
(ア) 室内での遊び

- ① 空き箱製作
- ② ごっこ遊び
- ③ 大型積み木






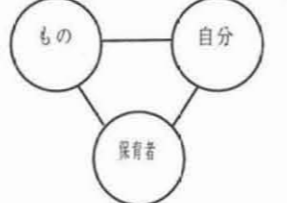
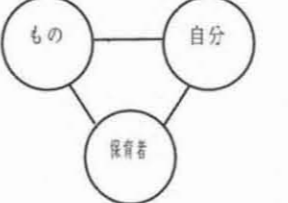
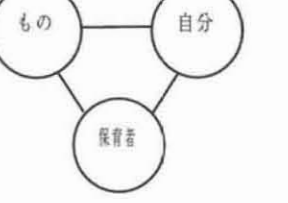





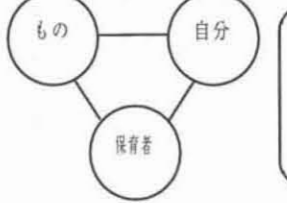
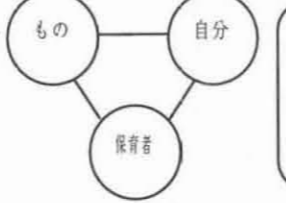
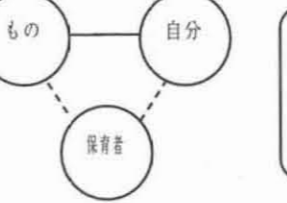
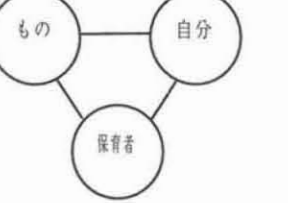


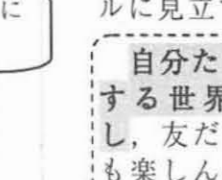

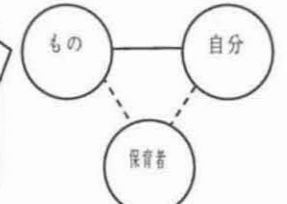
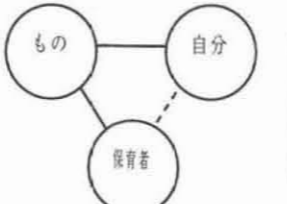
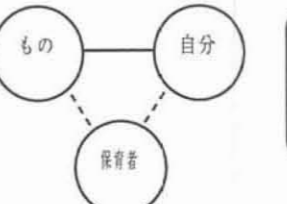
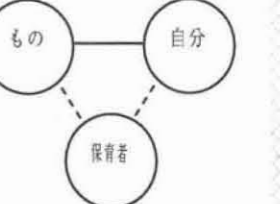
(イ) 園庭での遊び

- ① 砂場
- ② ぶらんこ
- ③ 鉄棒












(ア) 室内での遊び ① 空き箱製作

発達の時期	I		II		III		IV			
月	4	5	6	7	(8)	9	10	11	12	
クラス										
年少児	遊ぶ姿		<p>○ 家庭での生活経験から、箱と箱を組み合わせて剣や魔法の杖などをつくる。</p> <p>箱を選び、セロハンテープで箱と箱を付けて剣や魔法の杖などに見立てて楽しんでいる。</p>  <p>先生、見て!</p>		<p>○ 友だちのつくったものを見て、自分もつくろうとする。</p> <p>「あれつくりたい」「先生、持っていて」等の言葉を使いながら、自分で空き箱等を選び、保育者の手を借りながらつくっている。</p>  <p>先生、持っていて!</p>		<p>○ 友だちのつくったものを刺激にしながら、自分のつくりたいものをつくる。</p> <p>「○○ちゃん(くん)みたいなのつくりたい」等の言葉を使って必要な箱を選び、セロハンテープやガムテープで箱と箱を付けて、自分がつくりたいものをつくっている。</p>  <p>ここ、どうするの?</p>			
	もの		<p>(セロハンテープでも付けられる大きさの)空き箱 ストロー 平テープ セロハンテープ</p> 		<p>空き箱 ストロー 平テープ ペットボトル セロハンテープ はさみ ガムテープ</p> 		<p>空き箱 ストロー 平テープ ペットボトル ロールペーパー 芯 紙輪っか 牛乳パック セロハンテープ はさみ ガムテープ</p> 			
年中児	遊ぶ姿		<p>○ 箱などをセロハンテープで付ける。</p> <p>自分で空き箱などを選んで、セロハンテープで付けて好きなものをつくる。</p>  <p>ここをつけてみよう!</p>		<p>○ 箱の形などを選びながら自分のつくりたいものをつくる。</p> <p>様々な材料の中から、自分のつくりたいものを考えながら素材を組み合わせたがり、ガムテープで頑丈につけたりする。</p> 		<p>○ 友だちのつくっているものを見ながら真似たり、友だち同士教え合っつくる。</p> <p>友だちのつくっているものをいいところを真似したり、つくり方を教えてもらったりしてつくろうとする。</p> 		<p>○ 自分のイメージするものをつくらうと、素材にこだわったり、試行錯誤したりしてつくる。</p> <p>自分がつくりたいもののイメージをもちながら、必要な材料を考えたり、よりよい形を試行錯誤したりする。</p> 	
	もの		<p>空き箱 ロールペーパー 芯 牛乳パック セロハンテープ</p> 		<p>空き箱 ロールペーパー 芯 牛乳パック ペットボトル ストロー 輪っか セロハンテープ、ガムテープ</p> 		<p>空き箱 ロールペーパー 芯 牛乳パック ペットボトル ストロー 輪っか セロハンテープ ガムテープなど</p> 		<p>空き箱 ロールペーパー 芯 牛乳パック ペットボトル ストロー 輪っか、紙皿、紙コップ セロハンテープ ガムテープなど</p> 	
年長児	遊ぶ姿		<p>○ 自分のつくりたいもの(たたかいごっこで使うものなど)をつくる。</p> <p>自分のつくりたいもののイメージをもって、身の回りのものを使っている。これまでの経験を生かしてものとかかわっている。</p>  <p>3人で合体したんだよ!</p>		<p>○ 遊びに必要なものを自分でイメージしたり、友だちと話し合ったりしながらつくる。</p> <p>これまでの経験を生かして、自分のつくりたいものに合った材料を選び、イメージするものを一人で、または友だちと一緒につくっている。</p>  <p>ここ、持っていてあげようか?</p>		<p>○ 友だちのつくるものに刺激を受けて、つくりたいものをつくる。</p> <p>友だちと一緒につくっている中で、友だちのよいところを見つけて真似たり、つくり方を教わったりしてつくる。</p> 			
	もの		<p>牛乳パック ペットボトル ロールペーパー 芯 ガムテープ</p> 		<p>牛乳パック ペットボトル ロールペーパー 芯 ガムテープ 空き箱 など</p> 					

② ごっこ遊び

発達の時期	I		II		III		IV	
月	4		5		6		7	
クラス	4		5		6		7	
月	4		5		6		7	
クラス	4		5		6		7	
年少児	遊ぶ姿	<p>○ 皿に料理をのせたり、ぬいぐるみを寝かせたりする。</p> <p>お母さんになって、保育者を料理でもてなしたり、ぬいぐるみを赤ちゃんに見たてたりして楽しんでいる。友だちと場を共有しつつも、自分の遊びに没頭している。</p>  <p>先生、おさしみどうぞ!</p>		<p>○ 場を共有する友だちと一緒にごっこ遊びをする。</p> <p>「仲間に入れて」「いいよ」等の言葉を交わしながら自分のなりたい役になってごっこ遊びを楽しむ。</p>  <p>ほくもお母さん!</p>  <p>お薬ですよ。</p>		<p>○ 自分のなりたい役になりきってごっこ遊びをする。</p> <p>時折、ぶつかり合いながらも我慢したり、順番を待ったりして、友だちの思いに気付きながら遊びを楽しむ。</p>  <p>着けてください。</p>  <p>貸して!</p>		
	もの	<p>ままごとセット ぬぐるみ エプロン (自分の遊びのために使う)</p> 		<p>ままごとセット ぬぐるみ エプロン カセットテープ ラジカセ (自分の遊びのために使う)</p> 		<p>ままごとセット ぬぐるみ エプロン 等 (友だちと貸し借りしながら自分の遊びのために使う)</p> 		
年中児	遊ぶ姿	<p>○ テレビの登場人物になりきったり家族ごっこをしたりする。</p> <p>自分がなりたいものになりきって、友だちと一緒にごっこ遊びを楽しむ。</p>  <p>プリキュアになりたい!</p>  <p>私がお母さんになるね。</p>		<p>○ 自分のつくったものでお店屋さんごっこをする。</p> <p>年長児がしているのを真似て、保育者と一緒にジュース屋さんごっこやアイスクリーム屋さんごっこなどをやってみようとする姿が見られる。</p>  <p>何色のジュースがいいですか?</p>		<p>○ 友だちと役割を話し合いながらままごと遊びを楽しむ。</p> <p>これまでの経験をもとにして、友だちと必要な道具を準備したり、役割を話し合ったりしながらごっこあそびを楽しんでいる。</p>  <p>自分がやりたいことを考え、保育者と必要なものを準備してお店屋さんごっこやレストランごっこを開いて年少児をお客として呼んで遊ぶ。</p>  <p>どんな商品をつくらうかな?</p>		
	もの	<p>カラーポリ袋 はさみ セロハンテープ エプロン ままごとの茶碗など</p> 		<p>絵の具 水入れ ポリ袋 ペットボトル ストロー 紙コップなど(お客さんに渡すために使う)</p> 		<p>エプロン ままごとの茶碗 どんぐりなど (友だちと遊ぶために使う)</p> 		<p>ダンボール モール 平テープ お面の輪っか ドングリ 折り紙など (店の商品をつくるために使う)</p> 
年長児	遊ぶ姿	<p>○ ドーナツ屋さんを開き、年中児にもドーナツをふるまう。</p> <p>年中の頃のビスケット屋さんの経験を生かして、自分たちでお店を開き、年下の友だちをお客として迎えている。</p>  <p>このジュースは、ももジュースですよ。</p>		<p>○ ジュース屋さんを開き、お客さんをお呼びしたり、ジュースをふるまったりする。</p> <p>遊びに必要なもの(ジュース、看板、メニュー、チケットなど)をつくり、お客をお呼びするための場を整えている。</p>  <p>これ野菜ジュースにしようよ。</p>  <p>いいね!</p>		<p>○ 友だちと一緒にアスレチックをジャングルに見立てて遊ぶ。</p> <p>自分たちのイメージする世界をつくり出し、友だちや保育者にも楽しんでほしいと演出を楽しんでいる。</p>  <p>楽しいことが起こるよ!来て!</p>		
	もの	<p>正方形の白い紙(広告紙) ペン 皿 はさみ ポリ袋 (お客にふるまうために使う)</p> 		<p>ペットボトル 花紙 白い紙(メニュー・看板、チケットをつくる) ペン 画板(メニューを挿む)(お客をお呼びするためのものをつくるために使う)</p> 		<p>ペットボトル カップ 花紙 絵の具 じょうご ストロー (イメージしたものをつくる)</p> 		<p>アスレチック ブルースシート ロープ (イメージしたものをつくる)</p> 





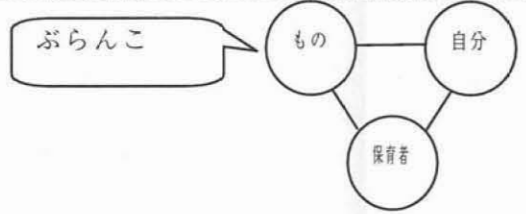
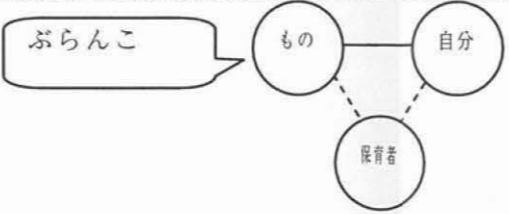
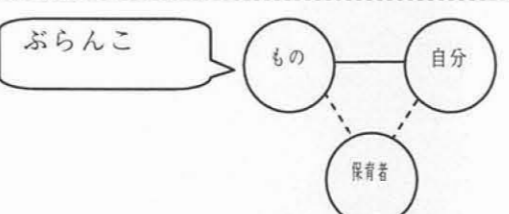
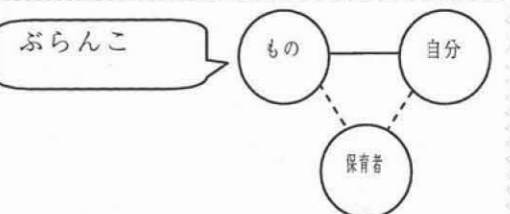



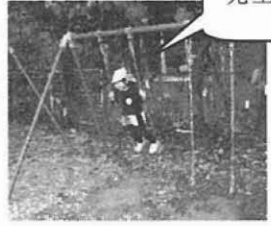
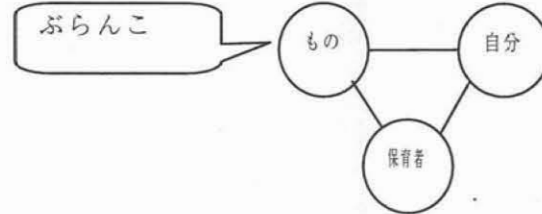
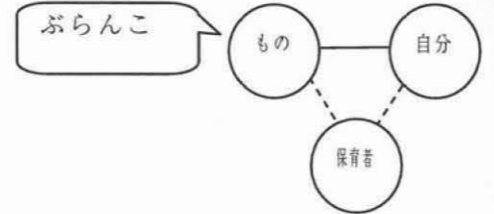
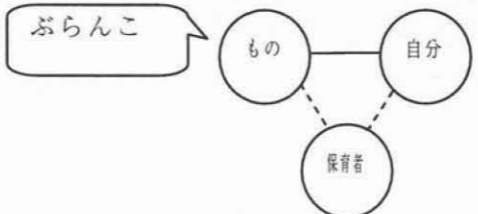



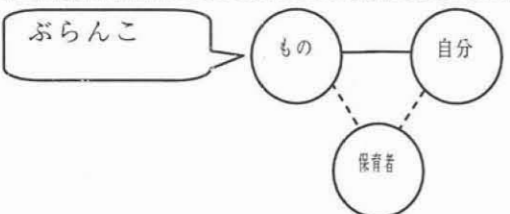
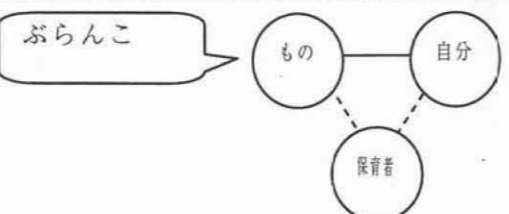
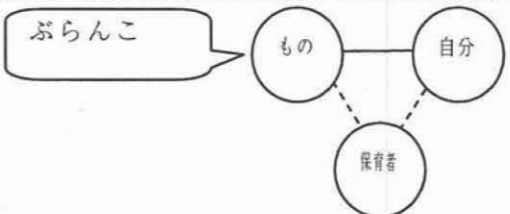
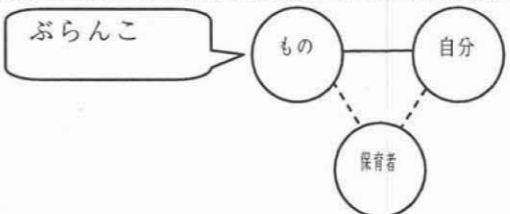
③ 大型積み木

発達の時期		I		II		III		IV					
月	クラス	4	5	6	7	(8)	9	10	11	12			
年少児	遊ぶ姿	<p>初めての園生活を楽しむ年少児，見るもの，聞くもの全てが新鮮でI期，II期は園庭や保育室で過ごすことが多い。儀式等でも利用するプレイルームは，まだ特別な空間のようである。そのため，プレイルームにある大型積み木を使って遊ぶ姿は多くはないが，梅雨時，室内で過ごす機会が増えてくると，保育室にあるソフト積み木を並べたり，積んだりして楽しむ姿が見られるようになってきている。</p>				<p>○ 年長児や年中児がつくった迷路を歩いて遊ぶ。</p> <p>保育者と一緒に，積み木から落ちないように歩くのをそれぞれ楽しんでいる。</p>  <p>先生，見て！ここお山なんだよ。</p>				<p>○ 並べたり，積んだりして家や迷路に見たてて遊ぶ。</p> <p>「仲間に入れて」等の言葉を使って自分たちで並べたり，積んだりして遊んでいる。</p>  <p>〇〇くんと一緒につくったの！</p>			
	もの												
年中児	遊ぶ姿	<p>○ 友だちと一緒に積み木を積んで遊ぶ。</p> <p>友だちと一緒につくる楽しさを味わう。</p>  <p>私たちのお家が出来たね。</p>		<p>○ 基地や家をつくったり，迷路をつくったりして遊ぶ。</p> <p>同じクラスの友だちだけでなく，異年齢児も一緒に遊びを楽しむ。</p>  <p>ここをみんなの基地にしようよ。</p>  <p>(迷路で)ジャンケンポン！</p>		<p>○ 保育室のソフト積み木を使って，レストランなどをつくりそこでのごっこ遊びを楽しむ。</p> <p>友だちとつくりたいものを話して決め，その場を使ってのごっこ遊びを楽しむ。</p> 		<p>○ プレイルームの積み木を全部並べてお化け屋敷などをつくり，友だちや先生を呼ぶ。</p> <p>友だちとイメージを出し合いながら積み木を並べ，ダイナミックな遊びを楽しむ。</p>  <p>ここがお化け屋敷の入り口です。</p>					
	もの												
年長児	遊ぶ姿	<p>○ すべり台をつくって，年下の友だちも仲間に加わる。</p> <p>つくったものに喜びを感じ，年長児になって年下の友だちにも優しくしようとする。</p>  <p>仲間に入れて！</p> <p>いいよ～！</p>		<p>○ 宇宙船やタイムマシンをつくり，友だちや保育者を誘う。</p> <p>友だちとイメージを出し合い，イメージを共有しながら遊んでいる。</p> <p>○ 長い迷路をつくる。</p> <p>友だちと一緒に積み木を並べ，つくったものを使ってみんなで遊ぶ楽しさを味わっている。</p>  <p>どこの時代に行きたいですか？</p>  <p>〇〇までつなげようよ！</p>		<p>○ 同じクラスや異年齢の友だちを仲間に入れてながら，つくりたいものをつくって遊ぶ。(宇宙船，ロボット，迷路，家など)</p> <p>一緒に遊ぶメンバーが入れ替わりながらも，一緒に遊ぶためのイメージを伝え合って遊びを楽しんでいる。</p> 							
	もの												

(イ) 園庭での遊び ① 砂場遊び

発達の時期	I		II		III		IV			
月	4		5		6		7			
クラス	5		6		7		(8)			
月	9		10		11		12			
年少児	遊ぶ姿	<p>○ 皿に砂を盛り、料理をつくる。</p> <p>砂の感触を味わいながら、遊びを楽しんでいる。友だちと場を共有しながらも自分の料理づくりに没頭している。</p>  <p>オムライスができた。先生、どうぞ!</p>	<p>○ 海や山、足湯などをつくり、車を走らせたり、水を流したりする。</p> <p>海や山、足湯などにそれぞれ見立てながら、砂と水の感触を楽しんでいる。</p>  <p>ピュ〜!</p> <p>先生、気持ちいいよ!</p>	<p>○ その場にいる友だちと一緒に砂に水を加えて、料理づくりをする。</p> <p>料理づくりでも砂に水を混ぜて、感触を楽しみながらチョコレートやジュースなどに見立てて遊んでいる。</p>  <p>これ、チョコレート!</p>	<p>○ 友だちと言葉を交わしながら一緒に川をつくり、船を浮かべたり、列車を走らせたりする。</p> <p>「仲間に入れて」「いいよ」等、言葉を交わしながら、友だちと一緒に穴を掘ったり、水を流したりして川に見立てて遊ぶ。</p>  <p>5人でつくったんだ!</p>	もの	<p>皿 おたま レンゲ スプーン (自分の遊びのために使う)</p>	<p>砂 水 船 ベットボトル スコップ (自分の遊びのために使う)</p>	<p>砂 水 バケツ 茶碗 レンゲ (自分の遊びのために使う)</p>	<p>砂 水 ベットボトル 船 列車 スコップ (自分の遊びのために使ったり、貸し借りして使ったりする)</p>
	もの	<p>土 水 スプーン おたま 洗面器 (一人ずつ楽しむために使う)</p>	<p>砂 水 船 スコップ じょうろ ベットボトル (友だちと貸し借りをして使う)</p>	<p>砂 水 トンネル 船 電車 スコップ バケツ スコップ じょうろ (友だちと一緒に使う)</p>	<p>砂 土 水 バケツ 洗面器 しゃもじ スコップ 皿 スプーン テーブル コップ (保育者に振る舞うために使う)</p>					
年中児	遊ぶ姿	<p>○ 砂や土を使って料理をつくる。</p> <p>土や砂に水を混ぜて料理づくりを楽しみ、加える水の量を加減して、つくりたいものをつくる。</p>  <p>トロトロになってきたよ。</p>	<p>○ 友だちや保育者と山や川をつくる。</p> <p>友だちや保育者と一緒に水を運ぶ人、土を掘る人など簡単な役割を決めて遊ぶ姿が見られる。隣で団子づくりをしていた友だちも仲間に入り、山に団子を並べるなどアイデアを出して遊ぶ。</p>  <p>こっちは団子を並べよう。</p>	<p>○ 友だちと一緒に山にトンネルつくったり、線路をつくって電車を走らせたりして遊ぶ。</p> <p>保育者が仲間に入らなくても、子ども同士でトンネルをつくったり、トンネルをつなげて線路をつくったりして遊んでいる。</p>	<p>○ 友だちと一緒にチョコレートやスープなどのごちそうをつくり、保育者に振る舞う。</p> <p>自分たちで道具を準備して、土や砂を集めてごちそうをつくる。盛りつけや見立てなどを工夫して、保育者に振る舞って遊ぶ。</p>  <p>いちじょうのスープです。</p>	もの	<p>土 水 スプーン おたま 洗面器 (一人ずつ楽しむために使う)</p>	<p>砂 水 船 スコップ じょうろ ベットボトル (友だちと貸し借りをして使う)</p>	<p>砂 水 トンネル 船 電車 スコップ バケツ スコップ じょうろ (友だちと一緒に使う)</p>	<p>砂 土 水 バケツ 洗面器 しゃもじ スコップ 皿 スプーン テーブル コップ (保育者に振る舞うために使う)</p>
	もの	<p>土 水 スプーン おたま 洗面器 皿 テーブル (お客さんのための準備に使う)</p>	<p>砂 水 船 トンネル スコップ バケツ (役割を分担して使う)</p>	<p>砂 水 船 トンネル じょうろ スコップ バケツ (役割を分担して使う)</p>	<p>砂 水 洗面器 スプーン コップ 皿 木の葉・実 初穀 ブルーシート (自分たちのイメージしたものをつくるために使う)</p>					
年長児	遊ぶ姿	<p>○ チョコレート屋さんを開き、友だちや保育者にごちそうする。</p> <p>砂や土、水の量を調整しながら、チョコレートや団子をつくり、友だちや保育者を誘い、チョコレート屋さんを開いている。</p>  <p>おいしいチョコレートいかがですか?</p>	<p>○ 池や山、温泉をつくる。</p> <p>池や山など互いのイメージを出し合っていると、次第に遊ぶメンバーが増えていき、自分たちで役割を分担して遊びを進めている。</p>  <p>水を運んできたよ!</p> <p>ぼくは、ここを掘るね。</p>	<p>○ 海や滝、島をつくる。</p> <p>互いのイメージを出し合って楽しく遊び、役割を分担して遊びを進めている。さらに遊びを面白くするアイデアを出し合っじてじっくり遊んでいる。</p>	<p>○ 木の葉や実、初穀を使って料理を楽しみ、友だちや保育者にごちそうする。</p> <p>自分のイメージしたものを準備し、友だちと一緒に遊びを進めている。出来上がると友だちや保育者を誘って料理をふるまう。</p>  <p>これを飾ったらいいんじゃない?</p>	もの	<p>土 水 スプーン おたま 洗面器 皿 テーブル (お客さんのための準備に使う)</p>	<p>砂 水 船 トンネル じょうろ スコップ バケツ (役割を分担して使う)</p>	<p>砂 水 船 トンネル じょうろ スコップ バケツ (役割を分担して使う)</p>	<p>砂 水 洗面器 スプーン コップ 皿 木の葉・実 初穀 ブルーシート (自分たちのイメージしたものをつくるために使う)</p>
	もの	<p>土 水 スプーン おたま 洗面器 皿 テーブル (お客さんのための準備に使う)</p>	<p>砂 水 船 トンネル じょうろ スコップ バケツ (役割を分担して使う)</p>	<p>砂 水 船 トンネル じょうろ スコップ バケツ (役割を分担して使う)</p>	<p>砂 水 洗面器 スプーン コップ 皿 木の葉・実 初穀 ブルーシート (自分たちのイメージしたものをつくるために使う)</p>					

② ぶらんこ

発達時期	I		II		III		IV			
月	4	5	6	7	(8)	9	10	11	12	
クラス										
年少児	<p>○ 保育者や年長児に押ししてもらいながら乗る。</p> <p>ぶらんこの面白さを知り、風の気持ちよさを味わっている。</p>  <p>ぼくも押して!</p>		<p>○ 自分でぶらんこを漕ごうとする。</p> <p>ぶらんこの漕ぎ方のコツをつかみ、中には立ち漕ぎも楽しむ子どもも見られるようになってくる。</p>  <p>先生、見て!</p>		<p>○ 自分でぶらんこを漕ぐ。</p> <p>年上の友だちがしている乗り方を刺激にして、自分で漕いだり、立ち漕ぎをしたり、二人乗りに挑戦しようとしたりする。</p>  <p>○○ちゃんみたいにしたい!</p>		<p>○ 順番を守ったり、交代で乗ったりする。</p> <p>「貸して」等の言葉を使って友だちと交代で乗ったり、乗っている友だちを押しあげたりする。</p>  <p>次、貸して!</p>			
										
年中児	<p>○ 一人で乗ったり、保育者に押ししてもらったりして乗る。</p> <p>ぶらんこを漕いで味わうことのできる気持ちよさを存分に味わっている。</p> 		<p>○ 友だちと二人乗りをする。</p> <p>年長児のしていることを真似て友だちと一緒にぶらんこに乗る楽しさを味わっている。</p>  <p>先生、見て見て~!</p>		<p>○ 友だちのぶらんこを押しあげたり、友だちと教え合ったり自分ができるようになったことを保育者に見せる。</p> <p>友だち同士で立ち漕ぎの仕方などを教え合い、できるようになったことを保育者に見せてくれる。</p>  <p>先生、見て~!</p>					
										
年長児	<p>○ 一人で座って漕いだり、立って漕いだり、友だちと二人乗りをしたりする。</p> <p>○ 年下の友だちのぶらんこを押しあげる。</p> <p>これまでの経験を生かして、ぶらんこを高く漕いだときの心地よさや友だちと一緒に楽しむ面白さを味わっている。</p>  <p>先生見て~、高いでしょう!</p>		<p>○ 年長児としての自覚をもち、年下の友だちに優しくしようという気持ちが強くなっている。</p>  <p>私が押しあげるよ!</p>		<p>○ 友だちと誘い合ってぶらんこに乗って遊ぶ。</p> <p>これまでの経験から、ぶらんこにかかわる楽しさを知っており、友だちと一緒に遊ぶ中でぶらんこに立ち寄り、様々な乗り方をして楽しんだり、ぶらんこを漕ぐ高さを競い合ったりしている。</p>		<p>○ ぶらんこに一人で立ち寄り、ぶらんこを漕ぎながら風を切る心地よさを感じる。</p> <p>これまでの経験から、ぶらんこで風を切る心地よさを知っており、ぶらんこに乗りながらゆったりとした時間を楽しんでいる。</p>			
										

③ 鉄棒

発達 の 時期	I		II		III		IV	
月 クラス	4	5	6	7 (8)	9	10	11	12
年少児	<p>○ ぶら下がったり、異年齢児の技を見たりする。</p> <p>異年齢児が鉄棒で遊ぶ姿を見て、自分もしようとする。</p>		<p>○ 保育者と一緒に、鉄棒にぶら下がったり、前回りをしたりする。</p> <p>ぶら下がったり、前回りをしたり、友だちの遊びを見たりする。</p>		<p>○ 保育者に見守られながら、鉄棒にぶら下がったり、前回りをしたりする。</p> <p>「わたしもしたい」等の言葉を使って、友だちの遊びを刺激して挑戦しようとしている。</p>		<p>○ 友だちの遊びを刺激にして、いろいろな技を楽しむ。</p> <p>友だちの遊びに興味をもち、いろいろな技を楽しむようになってきている。</p>	
年中児	<p>○ ぶら下がったり、前回りをしたりする。</p> <p>友だちや保育者に教えてもらいながら、新しいことに挑戦しようとする姿が見られる。</p>		<p>○ 友だちや保育者に教えてもらいながら、前回りに挑戦する。</p> <p>友だちや保育者と一緒にいろいろなぶら下がり方をしたり、前回りをしたりして遊ぶ。</p>					
年長児	<p>○ 様々な高さの鉄棒で前回りをする。</p> <p>これまでの経験を生かして、様々な高さの鉄棒で回る心地よさを味わっている。</p>		<p>○ 友だちのやっているのを見て逆上がりに挑戦する。</p> <p>「逆上がりをやってみたい」という気持ちをもって、友だちと挑戦しようとしている。</p>		<p>○ 友だちと誘い合って、鉄棒遊びを楽しむ。</p> <p>これまでの経験から鉄棒とかかわる楽しさを知っており、友だちと一緒に遊ぶ中で鉄棒に立ち寄り、足をかけてぶら下がったり、前回りや逆上がりをしたりして遊んでいる。</p>		<p>○ 同じクラスの友だちや異年齢の友だちに自分のできることを教える。</p> <p>鉄棒で遊んでいる友だちを見付けると、近付いて様子を見たり、一緒に仲間に入って遊んだり、自分のできることを教えたりしている。</p>	